

10. 分ダクト風量－静圧線図

1) 天井カセット形 (4方向) GK-A

下の静圧特性線図は、各吹出口数における標準風量（SWAを標準に設定）のデータで、高天井対応（SWAを高天井①、高天井②に設定）の際は、分ダクト特性の補正が必要となります。

●データ補正の方法

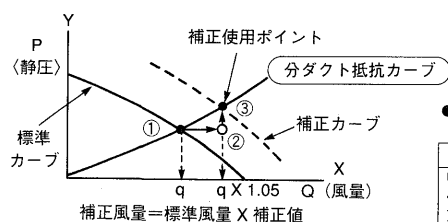
標準時（4方向、3方向、2方向）の特性線図をベースに下記の補正値を用いて次の要領で補正してください。

〈例〉 4方向、高天井①の場合、補正値 105 %だから

a) 標準カーブとダクト抵抗カーブの交点（標準使用ポイント①）の標準風量 q に対し補正値をかけて $1.05 \times q$ のポイント②にX軸方向へ平行移動します。

b) ポイント②より、Y軸方向に上方移動し、分ダクト抵抗カーブとの交点③が、補正使用ポイントです。

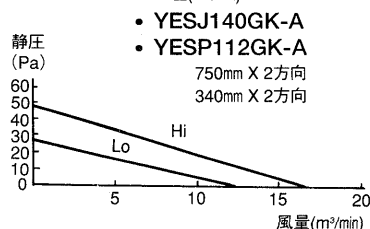
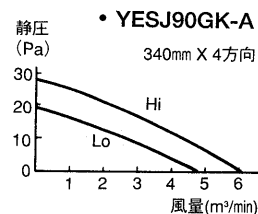
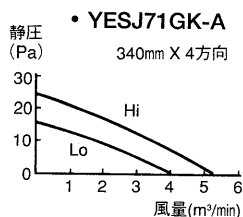
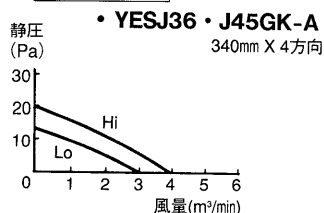
c) その時、分ダクトP-Q特性カーブはポイント③を通り、標準カーブを相似的に拡大したものとなります。



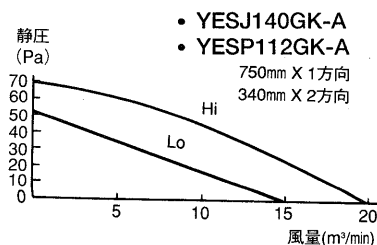
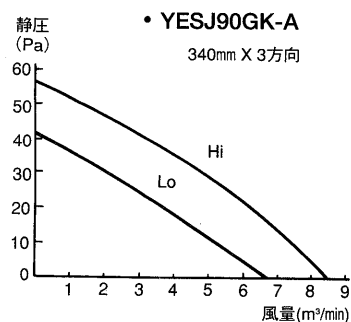
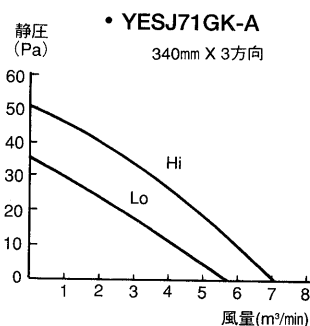
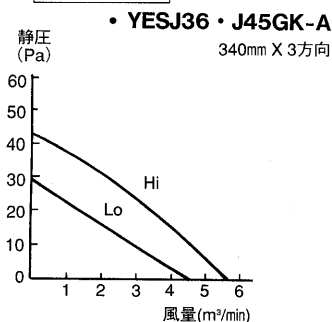
●補正値

	標準	高天井①	高天井②
吹出口 4・3・2 方向共通	100	105	110

4方向吹出



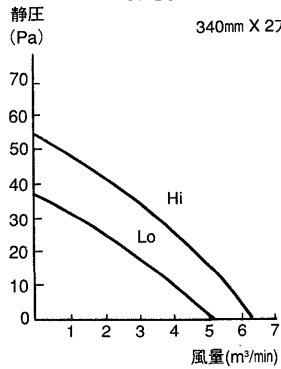
3方向吹出



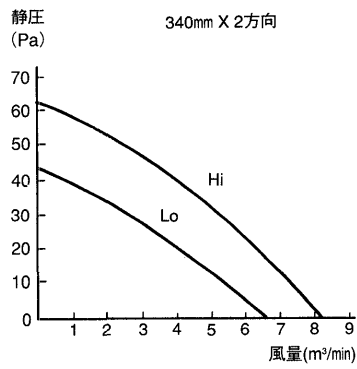
製品仕様

2方向吹出

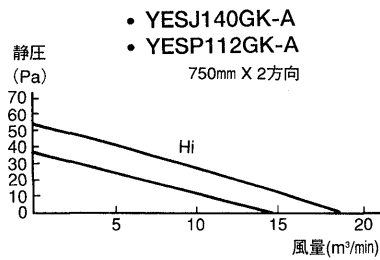
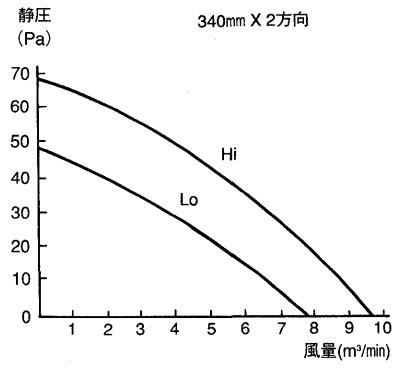
• YESJ36・J45GK-A
340mm X 2方向



• YESJ71GK-A
340mm X 2方向



• YESJ90GK-A
340mm X 2方向



2) 天井カセット形 (2方向) EK-A

